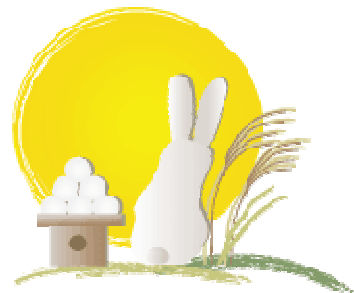


そんなり通信 vol.61



地域活動支援センターMネット 広報誌 H26年9月号

実施主体：社会福祉法人Mネット東遠

場所：菊川市赤土 1660-1 TEL 0537-73-1020 FAX 0537-73-1034

8月サロン活動



8月4日（月）富士山静岡空港・石雲院へ出掛けてきました。タイミングがよく飛行機が離陸する場面を見ることが出来ました。売店では県内だけでなく、全国・海外のお土産コーナーもあり、旅行した気分になりました。

8月19日（火）流しそうめんを行いました。25名の方が参加され、途中竹が崩壊するハプニングもありましたが、初めて流しそうめんをやった方が多く参加者からは多くの笑顔がみられました。



9月サロン予定

今月のサロンは以下の内容で行ないます。参加をご希望の方は、1週間までに地域活動支援センターMネット（TEL0537-73-1020）にお申し込み下さい。外出レクへの参加者は配車の都合上 15名までとさせていただきますので、希望者多数の際にはご希望に添えない場合がございます。

日にち：9月9日（火）

内容：川根の足湯

※出発時間が普段より30分早くなります

時間：9：00 赤土出発、9：30 けやき出発、13：00 頃帰着予定。

持ち物：昼食又は昼食代、飲み物、帽子、タオル

日にち：9月22日（月）

内容：餃子作り

時間：10：00 開始、12：30 頃終了予定。

場所：地域活動支援センターMネット（赤土 1660-1）

持ち物：材料費 200円

メンタルヘルス研修

《かけがわ健康づくり実践事業所認定制度》

掛川市保健予防課による制度への協力機関として、小笠医師会・歯科医師会・薬剤師会等と同様に M ネット東遠が認定を受けました。協力内容は、メンタルヘルス領域の講演や相談等で、会社に出向いて無料で行ないます。

8月8日(金)掛川市浜野にある『ダイトーケミックス株式会社』からの依頼により、企業のメンタルヘルス研修を社員対象に行いました。



コラム

精神科医療の風景：その2

朝6時30分になると起床時刻である。病棟内放送やチャイムがなるわけではないが、患者さんたちは起き始める。もそもそとした動きの中であって職員から“山ちゃん”と呼ばれている統合失調症の男性患者がゴミ箱と吸殻バケツを持って、詰所の窓ガラスをコンコンと叩く。看護師はその姿を見ると詰め所に入るドアの鍵を開ける。山ちゃんは、ニコッと笑って、「おはよう」と言って吸殻バケツを「はい、これ持って…」と言って、看護師に渡すとさっさと、先にたって歩いていく。

「今日は天気がいいから、中庭の草取りでもするか…」「暖かくなると、草も早く伸びてしょうがないなあ」と、独り言とも取れる話をする。看護師は反射的に、「今日は、作業の日じゃなかったかなあ」と言う。山ちゃんは、「草取りは僕の仕事だよ」「みんな、作業ばかりやって、草取りをやらんもんで…」と、ちょっと不満げな顔をして話しかけてくる。

病棟の裏庭には煉瓦作りの焼却場がある。山ちゃんは慣れた手つきで焼却口にゴミを入れる。続いて、隣にあるカゴにタバコの吸殻を空け水道でバケツを洗い、新しい水を汲んで病棟に持ち帰るのである。

朝7時になると示し合わせたように、それぞれの部屋から患者さんたちが出てきて詰所の前に並ぶ。すると、詰所の中から看護師さんが窓を開けて、タバコを1本ずつ手渡しで配る。それを無言で受け取ると、デイルームの隅にあるニクロム線ライターで火をつけて一斉にタバコを吸うのである。換気扇はあるのだが、煙がデイルームの中に広がる。見ていると、ほとんど吸い終わったシケモクをサッと人に渡し、ほとんど残っていないタバコをせわしなく吸う人もいる。病棟の朝は、タバコの煙が立ち昇る風景が印象的である。

